

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)9月30日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C20024
部門分類：130（工芸・特用作物）
発信者名：濱谷、竹若、近藤

茶生産青年が茶鑑定審査技術の勉強会を開催！

9月23日、農業技術振興センター茶業指導所において若手茶生産者で組織する滋賀県茶生産青年協議会が、茶鑑定審査技術の勉強会を開催しました。当課は、本勉強会の運営支援とともに、若手茶生産者の審査技術の向上に向けた指導・助言を行いました。

茶生産青年の茶鑑定審査技術の向上を図ることを目的とした「茶審査技術競技会」が全国お茶まつりの関連行事として毎年開催されています。本年度、本県からも出場を予定していた鹿児島県で開催予定の競技会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止となったことから、今後の競技会に向けた勉強会を開催することとしました。

競技会では、外観や煎出した茶から生産地や品種を判別するなどの鑑定審査技術を競います。競技会に参加したことのない生産者もおられ、ベテランの生産者から「競技中はお茶を3分の1まで飲んで、沈^{ちん}さ（茶碗の底にたまる沈殿物のこと）を残しつつその特徴をとらえた方が良い」とアドバイスを受けるなど、非常に有意義な勉強会となりました。

茶の鑑定審査は五感を駆使して良否・特徴を判別するもので、生産者にとっては良質茶生産のために習得すべき重要な技術の一つです。当課は今後も茶生産青年の審査技術の向上に向け支援します。



例年より間隔を広くとった鑑定の様子



煎出した茶を審査